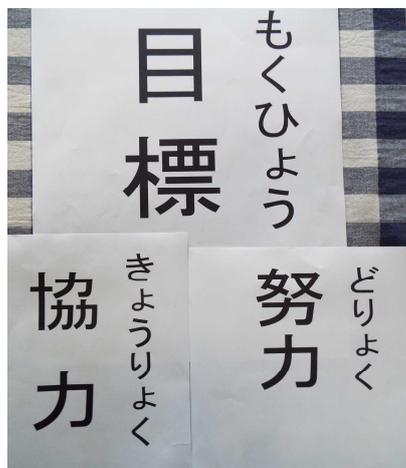


笑顔いっぱい 清里っ子

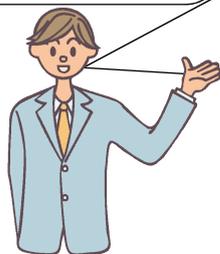


荒尾市立清里小学校
学校だより
第10号
R3. 1. 7(木)
文責 立石 毅

あけましておめでとうございます
後期後半が始まりました
今年もどうぞよろしくお願いたします



ウインター・ニューイヤー集会では
こんな話をしました



花いっぱいの学校に



10月30日(金)に、北稜高校の交流活動の一環として、清里小学校においでいただき、花の苗植えを一緒に行いました。

苗植えをする前に、花のことで苗の植え方、水のかけ方について話をいただきました。

花の苗を愛おしそうに触って、「花には顔があること」「花に水をかけるときは、根元にかけるのではなく、花の周りにかけること」等話をされました。

お話をうかがって、花に対する愛情が伝わってきて、私たちの心もあたたかくなりました。

ただ苗植えをするだけではなく、命の大切さを感じたひとときでした。



花いっぱいの学級の花壇

避難訓練（火災）



12月8日（火）の2時間目に、火災避難訓練を行いました。

子どもたちは、避難の放送があつてから約2分で避難することができました。

今年は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、消防署からの来校はなく、消火訓練も行いませんでした。

避難後、火事を起こさないように火遊びをしないこと、火事になったら、命を守るためにすぐに逃げること、煙に気をつけること、可能ならば火を消すこと（消火器があれば）などを話しました。

火事がないように、しっかりと火災予防をしてほしいと思います。

授業参観・懇談会



12月19日（土）に、本年度2回目となる授業参観・懇談会を実施しました。

懇談会の実施の有無については迷いましたが、まだ一回も実施していない学年と、必要な学年（6年生）について、感染防止対策を十分にとり実施しました。（他の学年は、希望者の方への教育相談を行いました）

久しぶりの授業参観ということで、予想以上に多くの保護者の方においでいただきました。

年末のお忙しい中おいでいただき、ありがとうございました。

募金 ありがとうございました

12月に入り、児童会の総務委員会を中心に、募金活動（ユニセフ募金・赤い羽根共同募金・豪雨災害義援金募金）を行いました。

ユニセフ募金とは、保健・栄養・水と衛生・教育・子どもの保護など、150以上の国と地域で行われているユニセフの活動を支える募金です。また、赤い羽根共同募金とは、子どもたち、高齢者、障がいがある方などを支援する様々な福祉活動や災害時支援に役立てられる募金です。

各ご家庭のご協力のおかげで、この募金活動で、総額23,452円が集まりました。そこで、さっそく先日、荒尾市の社会福祉協議会の方においでいただき、募金をお渡ししました。内訳は、ユニセフ募金に7,652円、赤い羽根共同募金に7,650円、豪雨災害義援金に8,150円です。

たくさんのご協力、本当にありがとうございました。

